

平成28年熊本地震
熊本市 震災記録誌

～復旧・復興に向けて～
発災からの1年間の記録

平成30年3月

熊 本 市

平成28年熊本地震
熊本市 震災記録誌

～復旧・復興に向けて～
発災からの1年間の記録

平成30年3月

熊 本 市

刊行に寄せて

平成28年4月14日21時26分および同月16日1時25分に発生した「平成28年熊本地震」は、震度7の大地震が同一地域においてわずか28時間の間に2度も発生し、その後も余震が半年間で4,000回を超えるなど、観測史上初めての大災害となりました。

改めまして、犠牲となられた方々とそのご遺族に対し、哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、発災直後からいただきました国内外の多くの皆様からの心温まるご支援ご厚情により、復興の歩みを進めていくことができいておりますことに、心から感謝申し上げる次第でございます。

今回の震災は、市内の避難者数が最大で11万人を超えるなど多くの市民が被災するとともに、本市のシンボルである熊本城をはじめ、市内各所において家屋の倒壊や道路・橋梁の損壊、電気・ガス・水道の寸断など、本市に甚大な被害をもたらしました。

このような中、「避難所等の開設・運営」、「受援体制」、「物資供給体制」、「インフラ・公共施設等の耐震化」、「国、他自治体、関係機関等との連携」などにおいて、様々な課題が浮き彫りになるとともに、「車中泊避難」など、指定避難所以外における多くの避難者の把握・支援といった新たな課題も生じ「公助」の限界が露呈しました。

また、行政による「公助」だけではなく、市民同士の支え合いやボランティアの方々等による避難所運営支援、被災者の生活支援活動など、「自助」・「共助」の大切さを改めて認識するとともに、地域が持つ力・市民一人ひとりが持つ力の大きさと重要性を実感したところでございます。

そこで、これまでこの熊本地震と向き合ってきた本市としましては、発災直後からの様々な取り組みや課題を整理するとともに、本市が「事前にどのような防災・減災対策を講じていたのか」、「今回の震災でどのように対応したのか」、「対応を行う中でどのような課題が浮き彫りになったのか」など、震災で得た経験や教訓を詳細な記録として残すことが大変重要であると考え、本誌を編纂いたしました。

本誌が、今後、各関係機関等の防災対策などに活用されるとともに、本市が今回の震災で得た貴重な教訓を風化させず伝承し、次代の人々の「安全・安心なまちづくり」に少しでもお役に立てていただければ幸いです。

結びに、本誌の作成にあたり、貴重な資料等のご提供など、多大なるご協力をいただきました多くの皆様方に心より感謝申し上げます。

平成30年3月

熊本市長 大西一史

熊本城被害状況



大小天守の破損と石垣の崩落



石門付近（小天守の北東側）の石垣崩壊



頬当御門周辺の石垣の崩壊



隅の石垣のみで支えられた飯田丸五階櫓



北十八間櫓の石垣崩落と櫓の倒壊

市民病院の被害状況



市民病院新館待合ホール天井材落下の状況



市民病院受水槽上部破損の状況



市民病院外壁の破損



市民病院中央材料室のタイルモルタル剥落



市民病院外部階段の一部コンクリート剥離



市民病院南館2階検査部門窓破損落下

市内橋梁・道路、上下水道施設、農業施設の被害状況



白川橋 鋼製支承の損傷



白川橋 伸縮装置の段差



平田高架橋 取付道路の沈下



平田高架橋 橋脚周辺の亀裂



上沼山津橋 橋台背面の沈下



市道緑川堤防線 堤防道路の亀裂陥没



市道上代1丁目島崎6丁目第1号線（谷尾崎付近）路面の亀列陥没



市道上代1丁目島崎6丁目第1号線（谷尾崎付近）路面の亀列陥没



一般国道 266 号（出仲間付近）路面の凹凸



一般県道玉名植木線（圓臺寺付近）法面の崩壊



市道世安町八幡 5 丁目第 1 号線（近見付近）液状化による電柱の沈下



水道施設（取水施設）沼山津 8 号井の建物傾斜等



工業用水道施設 井戸ポンプの破損状況



漏水する上水道φ 800 送水管



下水道（管路）の被災状況



漏水修理の状況



秋津カントリーエレベーター（東区沼山津）地盤沈下・ひび割れ、乾燥設備の基盤部分の破損、設備の変形

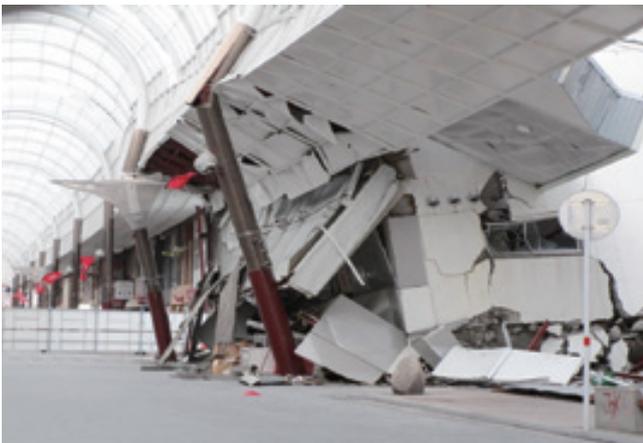


農道（東区沼山津）の陥没

鬼ため池（南区城南町）ため池の堤体の亀裂、陥没



トマトハウス（西区沖新町）液状化によるハウスの損壊



健軍商店街アーケードおよび店舗ビル倒壊



健軍商店街店舗の倒壊

商店街、動植物園、文化施設、文化財の被害状況



動植物園遊戯施設(子ども列車)の被害状況



動植物園 園内被害状況



動植物園 友誼亭の倒壊



市民会館シアーズホーム夢ホールの被災状況(天井部材の落下)



健軍文化ホールの被災状況(ホール天井部材の落下)



県指定重要文化財「熊本洋学校教師館ジェーンズ邸」の倒壊



地震後、池の水が枯れた水前寺成趣園(国指定名勝および史跡)



国指定史跡「妙解寺跡三つ御廟唐門」の倒壊



国指定史跡「釜尾古墳」の被害状況



市指定有形文化財「四時軒」(横井小楠記念館内)の内部被害の状況

市民の避難の様子（避難所、車中泊・テント泊など）



多くの市民が集まる避難所の様子



東区役所 1階ロビー



避難所での食事の提供



避難所を巡回保健指導する保健師



車中泊やテント泊する避難者（西区蓮台寺公園）



避難所での保健師による巡回保健指導

応急給水、災害ごみ等収集、物資集積、災害ボランティアの活躍



上水道の断水により、応急給水所に集まる多くの市民 応急給水所は最大で 33 か所設置された。



うまかな・よかなスタジアム（熊本県民総合運動公園陸上競技場）物資集積所の状況



自衛隊による災害ガレキ処理

路上に溢れる災害ごみ（東区）

災害ごみ・ガレキで埋まる戸島仮置場



災害ボランティアセンターの設置

歩いて現場に向かう（災害ボランティア）

引越し作業（災害ボランティア）



道具の準備（災害ボランティア）

瓦の片付け作業（災害ボランティア）

災害ガレキの片付け作業（災害ボランティア）

慰霊祭、復興座談会、復興検討委員会等の開催、生活再建支援、仮設団地の建設



地域代表者向け震災復興座談会



各種団体代表者向け震災復興座談会



熊本地震慰霊祭の開催（平成 28 年 10 月 15 日）



震災復興検討委員会



ワークショップ形式による意見交換会「くまもと復興カフェ」



復興アドバイザー会議



復興ミーティング'2017



生活再建支援総合相談窓口の様子（上・下）



南区城南町 塚原仮設団地



スロープを付けバリアフリーに配慮



居住者の集会等に利用する施設「みんなの家」

復興を祈念したイベントの開催



（上）復興を祈念し開催された
第6回熊本城マラソン2017
（平成29年2月19日）



（上）BRIDGE of the RAINBOW
～くもと光のフェスティバル～
（12月17日～25日）



（上）8月6日の第39回火の国まつりの開催
（右上）総踊りのオープニング



（上）熊本城二の丸ステージでの武将隊イベント（9月3日～）